

市民病院

1 病院運営の基本理念と基本方針

■ 基本理念 (Mission)

「地域のいのちを守り、地域に安心をもたらします」

私たちは、三田市の急性期病院として、すべての人が安心して暮らせる地域医療の実現を目指し、誰にとっても頼れる存在であり続けます。

■ 将来ビジョン (Vision)

「すべての患者に質の高い確かな医療を提供する」

質の高い医療を持続的に提供し、変化する医療環境の中でも信頼される病院として、地域とともに発展していきます。

■ 行動指針・価値観 (Values)

誠実：常に真摯に患者と向き合う

専門性：専門的な知識や技術の研鑽を怠らず常に質の高い医療を目指す

連携：地域の医療・福祉機関との協力を常に重視する

進化：医療の発展に柔軟に対応し、変化を恐れず常に進化し前進する

思いやり：患者や家族に寄り添う心を常に大切にする

■ 基本方針

1. 「いのちを守り、地域医療の最後の砦としての責任を果たす」
 - 24 時間 365 日、安全・迅速・確実な医療提供体制を整えます。
2. 「専門性を磨き、常に進化し続け、最善の医療を提供する」
 - 医療の質向上と人材育成を継続的に推進します。
3. 「誰もが安心して頼れる病院になる」
 - 患者中心の医療とホスピタリティの向上を図ります。
4. 「地域とつながり、地域とともに歩む」
 - 地域の医療・福祉機関との連携を深め、地域を支えます。
5. 「職員全員が同じ志を持ち、一体感で地域医療を支える」
 - 組織全体での情報共有と目標共有を徹底しチーム医療を実践します。

2 令和 7 年度病院運営方針

2022 年 3 月 25 日に三田市長及び神戸市長に提出された北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の報告書を踏まえ、三田市・神戸市・済生会兵庫県病院の三者で協議を行った結果、三田・北神地域の急性期医療の充実を目指し、三田市民病院と済生会兵庫県病院が再編統合して 2028 年度に新病院を開院する予定であることを 6 月 2 日に発表しました。さらにその基本構想をとりまとめ、三田市議会の承認を得ました。その後、2023 年の市長選を経て、一旦白紙撤回されたものの、再編統合の方針が再度確認され、2024 年度に発表した基本計画では、2030 年度の新病院の開院に向けて各種の取り組みが進んでいます。

またこの新病院の開院を見据え、2026 年度からは三田市民病院に指定管理者制度を導入し、兵庫県済生会が指定管理者として運営することが決定しています。令和 7 年度は指定管理者による運営への移行に対する準備をすすめながら、新病院の基

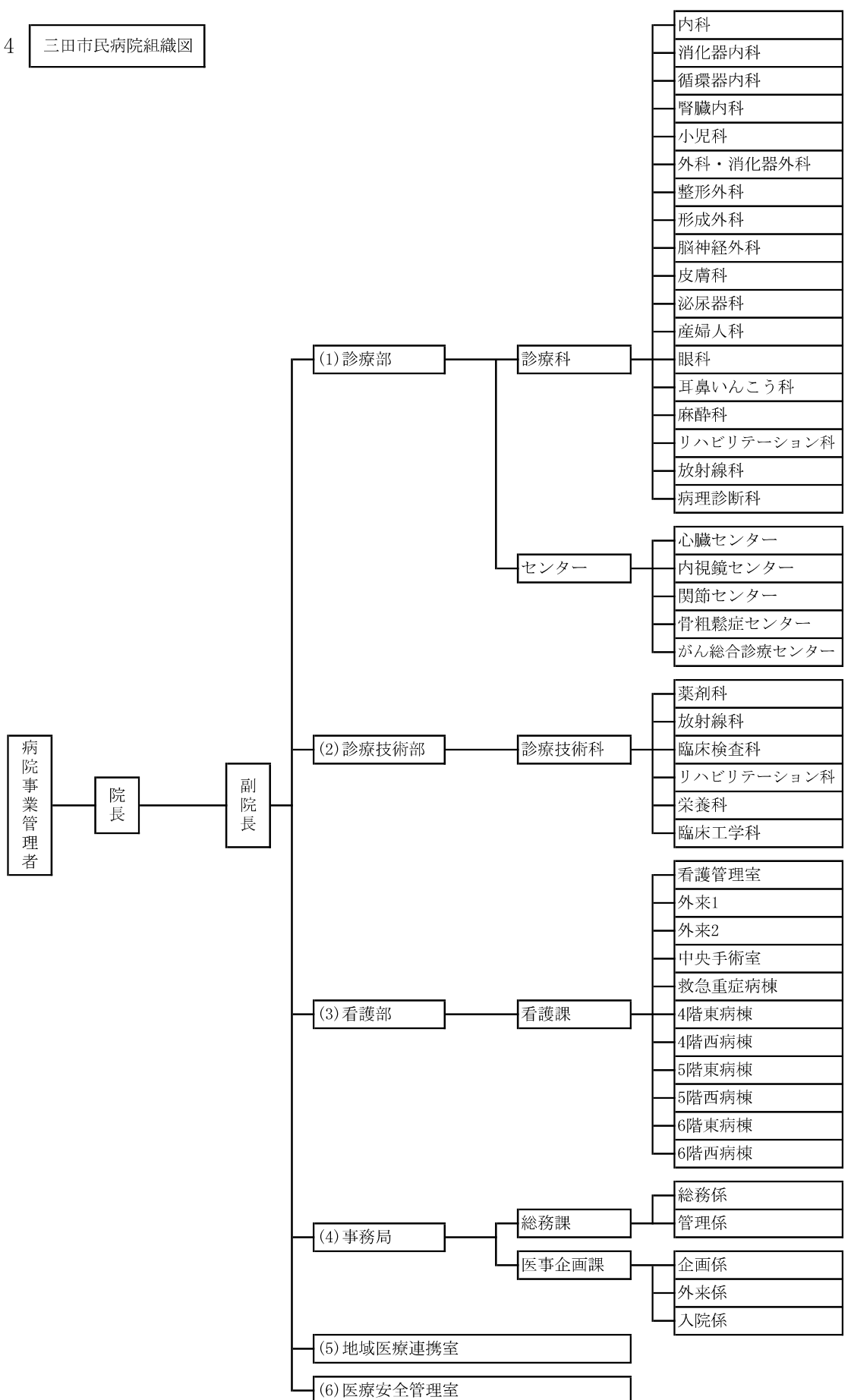
本設計を策定し、新病院に関する具体的な検討を進めるとともに、新病院に移転するまでの間も、新病院の土台を担う病院の基盤づくりのため、医療機能の充実、経営基盤の確立に努めなければなりません。

三田市民病院は、地域医療の中核を担う重要な病院として、これまで多くの方々に支えられ、皆様に信頼される病院を目指してきました。これからも「地域に根ざした医療」を提供し、子どもから大人まで、地域の皆様の健康を守り、病気になっても三田で安心して最高の医療が受けられることが必要です。

まだまだ多くの課題が山積されていますが、まずは当院の使命を果たすべく、「断らない救急」をより一層強化し、患者さんはもとより、地域の医療機関の皆様からも信頼される病院を目指し、今まで以上に安心して医療を受けられる体制を作るために、職員一同尽力してまいります。

3 令和7年度 病院運営数値目標

- (1) 診療収益－入院収入：68 億円
- (2) 診療収益－外来収入：25 億円
- (3) 診療収益－合計：93 億円
- (4) 新入院患者数：666.7 件／月以上



5 市民病院の概要

(1) 施設概要

ア 位 置	三田市けやき台3丁目1番地1
イ 規 模	病床数 300床（うち HCU 7床、未熟児室3床、特別室5床、個室55床）
ウ 構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階
エ 敷地面積	58,747.86㎡
オ 建床面積等	7,906.92㎡（延床面積 25,207.24㎡）
カ 施設設備	外 来 診察室、中央処置室、救急処置室、内視鏡検査室、外来化学療法室、血管造影室、地域医療連携室、放射線治療室等 病 棟 7病棟（3階救急重症病棟含む） その他 手術室5室、分娩室、人工透析室、中央材料室、病歴室、図書室、地域医療室、検査部門、放射線部門、薬剤部門、リハビリテーション部門など
キ 付帯施設	医師宿舎（10室）、看護師宿舎（30室）、駐車場（532台）他

(2) 診療科目

19診療科
内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科

(3) 業務内容

ア 外 来

- ・診療受付時間 初診 午前8時15分～10時30分
再診 午前7時30分～10時30分（再来受付機）
- ・診療開始時間 午前8時45分
- ・診 察 日 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始を除く毎日
- ・診察室の配置 Aブロック＝産婦人科、眼科、脳神経外科、皮膚科
Bブロック＝整形外科、外科（消化器外科）、形成外科
Cブロック＝内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科
Dブロック＝泌尿器科、麻酔科、耳鼻いんこう科、小児科

イ 救急外来

- ・体 制 24時間救急（救急告示病院、2次救急医療に対応）

ウ 人間ドック

- ・費用と実施日 1人4万円（税別）、毎週火曜日・木曜日（最大各6名）
- ・検 査 項 目 基本コース：身体計測、尿検査、便検査、血液検査、心電図検査、腹部超音波検査、胸部X線検査、眼科、内科
オプション検査：消化器内視鏡検査、頸動脈超音波検査、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査（血液検査）、腫瘍マーカー、胸部CT、脳ドック、乳がん検査、子宮頸がん検査

エ 入 院

固定チーム継続受け持ち制

6 施設基準等届出状況（令和8年3月31日）

（1）基本診療料

- ・医療 DX 推進体制整備加算
- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料 1）
- ・総合入院体制加算 3
- ・救急医療管理加算
- ・診療録管理体制加算 3
- ・医師事務作業補助体制加算 1（25 対 1）
- ・急性期看護補助体制加算（25 対 1）
- ・ハ夜間 50 対 1 急性期看護補助体制加算
- ・夜間看護体制加算
- ・看護補助体制充実加算 1
- ・看護職員夜間配置加算 1（16 対 1）
- ・療養環境加算
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算 1
- ・医療安全対策地域連携加算 1
- ・感染対策向上加算 1
- ・指導強化加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・重症患者初期支援充実加算
- ・報告書管理体制加算
- ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ハイリスク妊娠管理加算
- ・ハイリスク分娩管理加算
- ・術後疼痛管理チーム加算
- ・後発医薬品使用体制加算 1
- ・バイオ後続品使用体制加算
- ・後発医薬品使用体制加算 1
- ・病棟薬剤業務実施加算 1
- ・病棟薬剤業務実施加算 2
- ・データ提出加算 2 のイ（200 床以上の病院）
- ・入退院支援加算 1
- ・入院時支援加算
- ・地域連携診療計画加算
- ・認知症ケア加算 1
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・精神疾患診療体制加算
- ・地域医療体制確保加算

- ・ハイケアユニット入院医療管理料 1
- ・小児入院医療管理料 5
- ・入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）

（２）特掲診療料

- ・外来栄養食事指導料の注 2 に規定する基準
- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に規定する遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん患者指導管理料イ
- ・がん患者指導管理料ロ
- ・がん患者指導管理料ハ
- ・がん患者指導管理料二
- ・糖尿病透析予防指導管理料
- ・小児運動器疾患指導管理料
- ・乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・二次性骨折予防継続管理料 1
- ・二次性骨折予防継続管理料 3
- ・アレルギー性鼻炎免疫療法治療管理料
- ・下肢創傷処置管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に規定する救急搬送看護体制加算 1
- ・外来腫瘍化学療法診療料 1
- ・外来腫瘍化学療法診療料の注 8 に規定する連携充実加算
- ・外来腫瘍化学療法診療料の注 9 に規定するがん薬物療法体制充実加算
- ・開放型病院共同指導料
- ・ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）
- ・がん治療連携計画策定料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- ・こころの連携指導料（Ⅰ）
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料 1
- ・医療機器安全管理料 2
- ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
- ・遺伝学的検査の注 1 に規定する施設基準
- ・BRCA1/2 遺伝子検査
- ・HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- ・検体検査管理加算（Ⅰ）
- ・検体検査管理加算（Ⅳ）
- ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算

- ・ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ 胎児心エコー法
- ・ ヘッドアップティルト試験
- ・ 長期継続頭蓋内脳波検査
- ・ 小児食物アレルギー負荷検査
- ・ 画像診断管理加算 1
- ・ CT 撮影及び MRI 撮影
- ・ 冠動脈 CT 撮影加算
- ・ 心臓 MRI 撮影加算
- ・ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・ 外来化学療法加算 1
- ・ 無菌製剤処理料
- ・ 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・ がん患者リハビリテーション料
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算 1
- ・ 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
- ・ 椎間板内酵素注入療法
- ・ 脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術
- ・ 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検(併用型)（乳がんセンチネルリンパ節加算 1）
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検(単独型)（乳がんセンチネルリンパ節加算 2）
- ・ 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）及び腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
- ・ 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）
- ・ 経皮的下肢動脈形成術
- ・ 体外衝撃波胆石破砕術
- ・ 体外衝撃波膀胱石破砕術

- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
- ・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・膀胱水圧拡張術
- ・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）（医科点数表第2章第10部手術の通則の16に規定する手術）

- ・輸血管理料（Ⅰ）
- ・輸血適正使用加算
- ・人工肛門・人工膀胱造設前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料（Ⅰ）
- ・周術期薬剤管理加算
- ・放射線治療専任加算
- ・外来放射線治療加算
- ・高エネルギー放射線治療
- ・1回線量増加加算
- ・画像誘導放射線治療加算（IGRT）
- ・体外照射呼吸性移動対策加算
- ・定位放射線治療
- ・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・病理診断管理加算1
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算
- ・看護職員処遇改善評価料
- ・外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
- ・入院ベースアップ評価料
- ・酸素の購入単価

（3）食事療養

- ・入院時食事療養（Ⅰ）
- ・食堂加算

（4）その他

- ・初診に係る特別の料金（7,000円）
- ・再診に係る特別の料金（3,000円）

7 職種別職員数推移（現員）

職種	科 目		R. 6. 3. 1	R. 7. 3. 1	R. 8. 3. 1
診療部	内 科	正規	1	1	1
		任期付医	0	0	0
	消 化 器 内 科	正規	7	7	8
		任期付医	3	3	3
	循 環 器 科	正規	9	9	9
		任期付医	2	2	2
	腎 臓 内 科	正規	1	1	1
		任期付医	0	0	0
	小 児 科	正規	2	2	2
		任期付医	0	0	0
	外 科	正規	6	5	5
		任期付医	1	1	1
	整 形 外 科	正規	4	4	5
		任期付医	2	2	3
	形 成 外 科	正規	2	3	1
		任期付医	1	0	0
	脳 神 経 外 科	正規	1	1	2
		任期付医	1	0	0
	皮 膚 科	正規	3	2	1
		任期付医	0	1	2
	泌 尿 器 科	正規	3	3	4
		任期付医	0	0	0
	産 婦 人 科	正規	2	1	1
		任期付医	1	2	2
	眼 科	正規	1	1	1
		任期付医	0	0	0
	耳 鼻 咽 喉 科	正規	3	3	2
		任期付医	0	0	0
	放 射 線 科	正規	0	0	0
		任期付医	2	2	2
麻 酔 科	正規	5	4	3	
	任期付医	1	1	0	
リ ハ ビ リ 科	正規	0	0	0	
	任期付医	0	0	0	
病 理 診 断 科	正規	0	0	1	
	任期付医	1	2	1	
救 急 科	正規	0	0	0	
	任期付医	1	1	1	
初期臨床研修医師（任期付医）			8	7	8
正 規 ・ 任 期 付 医 ・ 臨 床 研 修 医 計			74	71	72
看護部	助 産 師		16	16	16
	看 護 師		237	238	252
	准 看 護 師		0	0	0
	看 護 部 計		253	254	268
診療技術部	薬 剤 師		15	16	18
	検 査 技 師		17	17	18
	放 射 線 技 師		17	19	19
	理 学 療 法 士		9	8	10
	作 業 療 法 士		6	6	6
	視 能 訓 練 士		1	1	1
	臨 床 工 学 技 士		10	9	11
	言 語 聴 覚 士		2	2	2
管理栄養士・栄養士	調 理 師		7	8	8
	計		1	1	1
事務局	事 務 職		28	32	35
正 規 職 員			416	420	444
正 規 職 員 ・ 任 期 付 医 ・ 臨 床 研 修 医 計			440	444	469

8 決算の推移

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	医業収益	7,739,408	8,073,938	9,140,254
	(1) 入院収益	5,177,857	5,505,935	6,399,199
	(2) 外来収益	2,037,538	2,018,911	2,171,626
	(3) その他医業収益	139,325	150,389	157,027
	(4) 他会計負担金	384,688	398,703	412,402
2	医業外収益	999,807	800,896	944,973
	(1) 受取利息及び配当金	0	0	800
	(2) 他会計補助金・交付金	529,955	515,370	563,314
	(3) 補助金	194,193	10,965	186,278
	(4) その他医業外収益	275,659	274,561	194,581
3	特別利益	18,124	62,114	59,421
	(1) 過年度損益修正益	1,942	209	4,977
	(2) その他特別利益	16,182	61,905	54,444
医業収益		7,739,408	8,073,938	9,140,254
経常収益		8,739,215	8,874,834	10,085,227
総収益		8,757,339	8,936,948	10,144,648
1	医業費用	8,849,427	9,269,013	10,162,849
	(1) 給与費	4,806,526	5,045,469	5,568,544
	(2) 材料費	1,963,370	2,066,124	2,322,466
	うち薬品費	759,095	810,232	902,477
	(3) 経費	1,584,076	1,648,690	1,760,711
	(4) 減価償却費	441,436	455,508	460,853
	(5) 資産減耗費	9,555	9,082	11,684
	(6) 長期前払消費税勘定償却	22,997	23,116	22,207
	(7) 研究研修費	21,467	21,024	16,384
2	医業外費用	394,779	381,663	394,306
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	54,063	22,466	6,802
	(2) 医師・看護師養成費	5,820	7,620	8,240
	(3) 雑損失	334,896	351,577	379,264
3	特別損失	219,859	47,090	75,422
	(1) 過年度損益修正損	218,293	20,183	74,450
	(2) その他特別損失	1,566	26,907	972
医業費用		8,849,427	9,269,013	10,162,849
経常費用		9,244,206	9,650,676	10,557,155
総費用		9,464,065	9,697,766	10,632,577
医業収支		△ 1,110,019	△ 1,195,075	△ 1,022,595
経常収支		△ 504,991	△ 775,842	△ 471,928
総収支		△ 706,726	△ 760,818	△ 487,929

9 経営状況

区		分 単 位	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度	令 和 7 年 度
収 益 性	入院単価	円	70,951	71,972	73,769
	外来単価	円	13,473	13,977	14,753
	医師1人1日入院患者数 [正規・任期付医]	人	2.7	3.0	3.3
	医師1人1日外来患者数 [正規・任期付医]	人	8.4	8.4	8.4
	看護師1人1日入院患者数 [臨時職員含む]	人	0.7	0.7	0.8
	看護師1人1日外来患者数 [臨時職員含む]	人	2.0	2.0	1.9
	医師1人1日診療収入(入院+外来) [正規・任期付医]	円	266,408	290,366	326,135
	看護師1人1日診療収入(入院+外来) [臨時職員含む]	円	64,722	68,881	75,166
給 与 費	職員平均給与費	千円	7,653	7,980	8,491
	職員平均年齢	歳	42.9	43.4	43.0
医 業 収 益 比 率	給与費	%	62.1	62.5	60.9
	材料費	%	25.4	25.6	25.4
	経費	%	20.5	20.4	19.3
	減価償却費	%	5.7	5.6	5.0
	支払利息	%	0.7	0.3	0.1
収 支 比 率	医業収支比率	%	87.5	87.1	89.9
	経常収支比率	%	94.5	92.0	95.5
1床当り繰入金 (3条)		千円	3,049	3,047	3,252
損	益	百万円	△ 707	△ 761	△ 488

10 患者動向

区 分			単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
入 院	病 床 数	許 可	床	300	300	300
		稼 働	床	300	300	300
	年 間 延 患 者 数		人	72,978	76,501	86,746
	1 日 平 均 患 者 数		人	199.4	209.6	237.7
	新 入 院	年 間 数	人	7,102	7,121	8,113
		1 日 平 均	人	19.4	19.5	22.2
	退 院	年 間 数	人	7,116	7,081	8,093
		1 日 平 均	人	19.4	19.4	22.2
	死 亡 退 院 (再 掲)	年 間 数	人	163	174	217
		1 日 平 均	人	0.4	0.5	0.6
		剖 検 数	人	3	2	2
	平 均 在 院 日 数		日	9.3	9.8	9.7
	病 稼 働 率	許 可	%	66.5	69.9	79.2
		稼 働	%	66.5	69.9	79.2
外 来	年 間 患 者 延 数		人	151,234	144,448	147,196
	1 日 平 均 患 者 数		人	622.4	594.4	608.2
	新 来 患 者 数		人	13,414	12,608	13,654
	1 日 平 均 新 来 患 者 数		人	55.2	51.9	56.4
	平 均 通 院 回 数		回	11.3	11.5	10.8
	外 来 新 患 率		%	8.9	8.7	9.3
救 急	年 間 救 急 患 者 延 数		人	5,058	4,569	5,601
	1 日 平 均 患 者 数		人	13.8	12.5	15.3
	内 救 急 車 に よ る 搬 入		人	3,577	3,203	3,920
	内 入 院 患 者 数		人	1,513	1,536	1,941
手 術 件 数		件	2,690	2,679	2,905	
分 娩 件 数		件	154	126	111	

1 1 診療科別入院患者年度別推移（1日当り）

診療科	令和5年度	令和6年度	令和7年度
内科	1.0	0.8	0.9
消化器科	40.1	41.9	48.4
循環器科	50.4	54.7	62.9
腎臓内科	1.5	2.1	1.5
小児科	1.5	2.4	1.8
外科	19.8	19.1	20.4
整形外科	35.9	45.5	49.4
形成外科	3.3	4.2	4.5
脳神経外科	9.5	7.0	15.7
皮膚科	7.7	6.3	7.8
泌尿器科	15.2	13.9	14.8
産婦人科	5.3	4.6	3.9
眼科	1.9	1.8	2.0
耳鼻いんこう科	6.3	5.4	3.6
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
一日当り患者合計	199.4	209.6	237.7

1 2 診療科別外来患者年度別推移（1日当り）

（単位：人）

（単位：人）

診療科	令和5年度	令和6年度	令和7年度
内科	38.6	36.2	37.5
消化器科	99.1	99.7	102.2
循環器科	63.9	65.2	69.2
腎臓内科	11.2	10.1	9.6
小児科	17.5	17.2	17.9
外科	53.6	50.8	49.0
整形外科	101.6	91.7	99.1
形成外科	16.9	16.2	16.9
脳神経外科	11.7	9.3	13.3
皮膚科	52.6	53.9	55.0
泌尿器科	62.3	61.6	62.4
産婦人科	26.6	21.4	20.6
眼科	23.6	21.6	21.1
耳鼻いんこう科	18.4	18.7	15.4
放射線科	22.0	18.8	17.4
麻酔科	1.8	1.5	1.1
リハビリテーション科	0.8	0.4	0.4
一日当り患者合計	622.4	594.4	608.2
年間患者合計	151,234	144,448	147,196

1 3 放射線部門業務集計

区		分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
入 院	1 一般撮影		9,745	10,399	11,454
	2 消化器透視		152	150	159
	3 整形外科造影		6	3	15
	4 内視鏡等		55	42	68
	5 泌尿器科婦人科造影		107	93	81
	6 C T		1,800	2,567	4,880
	7 磁気共鳴診断		413	359	504
	8 血管造影		624	622	713
	9 放射線治療		317	220	288
	1 0 核医学		42	56	51
入 院 計			13,261	14,511	18,213
外 来	1 一般撮影		21,902	22,028	24,583
	2 消化器透視		103	73	65
	3 整形外科造影		71	144	132
	4 内視鏡等		20	11	20
	5 泌尿器科婦人科造影		349	304	316
	6 C T		12,408	11,254	11,016
	7 磁気共鳴診断		3,125	3,095	3,440
	8 血管造影		362	360	431
	9 放射線治療		3,840	3,144	2,953
	1 0 核医学		479	360	396
外 来 計			42,659	40,773	43,352

1 4 リハビリテーション部門業務集計 (単位数)

区		分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
入 院	1 理学療法		23,375	28,681	33,270
	2 作業療法		18,225	17,515	18,217
	3 言語療法		3,535	4,028	5,613
入 院 計			45,135	50,224	57,100
外 来	1 理学療法		14,559	14,794	15,490
	2 作業療法		2,517	2,445	2,844
	3 言語療法		91	50	15
外 来 計			17,167	17,289	18,349
総 計			62,302	67,513	75,449

1 5 臨床検査部門業務集計

区		分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
1	検尿		27,665	27,110	27,964
2	尿沈査		18,505	18,450	19,082
3	病理		5,026	5,093	5,130
4	検血		195,010	191,797	205,101
5	生理		24,498	24,523	25,233
6	生化学		1,042,187	1,040,565	1,124,262
7	細胞診		2,663	2,173	2,102
8	輸血検査		5,886	6,675	7,124
9	一般細菌培養		3,139	3,441	4,065
10	一般細菌塗株		2,137	2,076	2,493
11	便検査		427	421	481
12	T B 菌培養 (外注)		237	143	116
13	T B 菌塗株 (外注)		157	137	117
14	外注検査		15,088	16,153	16,750
15	その他		9,390	1,066	805
総 計			1,352,015	1,339,823	1,440,825

1 6 薬剤部門業務集計

区	分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
1 調剤剤数		498,255	512,035	559,802
2 調剤件数		92,084	93,576	107,471
3 処方箋枚数		53,205	55,890	62,673
4 薬剤情報提供料件数		3,949	3,269	3,260
5 薬剤管理指導料件数		7,124	7,438	8,442
6 退院指導加算料件数		1,934	1,882	2,371
7 麻薬指導加算料件数		161	111	142
8 注射薬入院処方箋枚数		85,435	89,469	104,532
9 注射薬外来処方箋枚数		16,791	16,469	18,437
1 0 無菌製剤加算件数		1,983	1,848	2,163
1 1 院外処方箋件数		52,246	50,434	51,116

1 7 栄養部門業務集計

区	分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
患者数	1 一般食	98,256	99,888	104,869
	2 特別食	66,311	72,604	85,014
	小 計	164,567	172,492	189,883
検 食	数	6,712	5,099	6,404
総 計		171,279	177,591	196,287

1 8 臨床工学部門業務集計

区	分	令和 5 年 度	令和 6 年 度	令和 7 年 度
血液浄化	1 血液透析	1,659	1,541	1,548
	2 持続的血液透析濾過	20	17	23
	3 エンドトキシン吸着療法	4	5	1
	4 顆粒球吸着療法	0	0	0
	5 腹水濾過濃縮再静注法	7	4	6
循環器	1 心カテ検査・治療（介助業務数）	950(59)	947(26)	1085 (24)
	2 経皮的冠動脈形成術〔PCI〕（介助業務数）	438(24)	456(19)	479 (19)
	3 血管内治療法〔EVT〕（介助業務数）	139(27)	133(8)	186 (18)
	4 下肢静脈瘤血管内焼灼術〔EVLA〕	15	6	10
	5 副腎静脈サンプリング〔AVS〕	2	2	5
	6 経皮の心筋焼灼術〔ABL〕	23	46	58
	7 IVCフィルター留置	2	3	1
	8 ペースメーカー植込み術	51	36	44
	9 ペースメーカー点検〔外来〕	499	522	472
	10 ペースメーカー遠隔モニタリング患者数〔点検〕	67(360)	82(850)	101(1050)
	11 植込型心電計	5	2	3
	12 体外式ペースメーカー	60	52	65
	13 大動脈内バルーンポンプ療法〔IABP〕	17	23	23
	14 経皮の心肺補助〔ECMO〕	10	11	11
手術室	1 内視鏡手術支援ロボット〔ダヴィンチ〕	61	68	56
	2 術中神経機能モニタリング装置〔MEP・SEP〕	48	52	66
	3 術中神経モニタリングシステム〔NIM〕	2	5	0
	4 腹腔鏡・内視鏡合同胃局所切除〔LECS〕	1	2	3
内視鏡	1 上部消化管	3,904	3,959	4,205
	2 下部消化管	2,838	2,988	3,178
	3 内視鏡的粘膜切除術〔EMR〕（介助業務数）	448(53)	488(183)	586 (296)
	4 内視鏡的粘膜下層剥離術〔ESD〕（介助業務数）	144(33)	158(47)	181 (59)
	5 ラジオ波焼灼療法〔RFA〕	2	3	3
機器管理	1 日常点検	15,772	15,190	14,853
	2 定期点検	837	834	892
	3 人工呼吸器使用中点検	661	950	1,354
	4 修理	276	181	126

19 地域医療連携室利用状況

区	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 外来診療	3,357	3,300	3,205
2 MRI検査	82	62	60
3 CT検査	299	225	231
4 胃透視検査（UGI）	0	0	0
5 胃カメラ検査（GF）	228	169	123
6 腹部エコー検査	86	78	54
7 心エコー検査	96	102	77
8 ラジオアイソトープ検査（RI）	29	18	22
9 トレッドミル（負荷心電図）	5	3	2
10 注腸検査	0	0	0
11 ホルター心電図	2	0	0
12 脳波	0	0	0
13 その他検査	13	4	7
14 地域医療連携室経由入院	35	29	43
利用合計	4,232	3,990	3,824
1日当りの利用件数	17.4	16.5	15.5
利用した診療所等（実数）	1,582	1,549	1,506

20 地域医療連携室：面接記録集計年報

相談内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度
在宅	1,330	1,689	1,497
転院・施設入所	1,315	1,173	1,477
医療費等の相談	12	9	11
その他	430	360	220
合計	3,087	3,231	3,205

部署別

3階ER	16	28	17
4階東	309	333	337
4階西	532	469	498
5階東	412	487	444
5階西	8	1	393
6階東	399	482	506
6階西	397	413	553
外来	296	540	383
合計	2,369	2,753	3,131